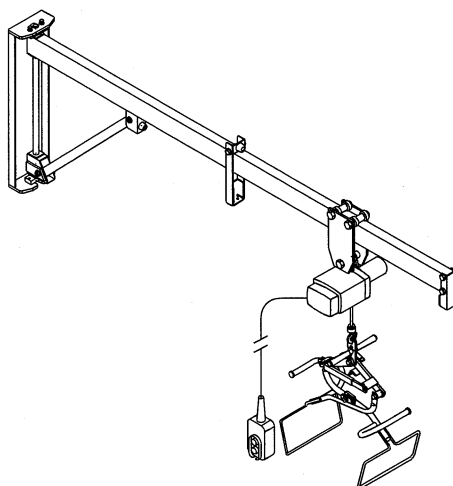


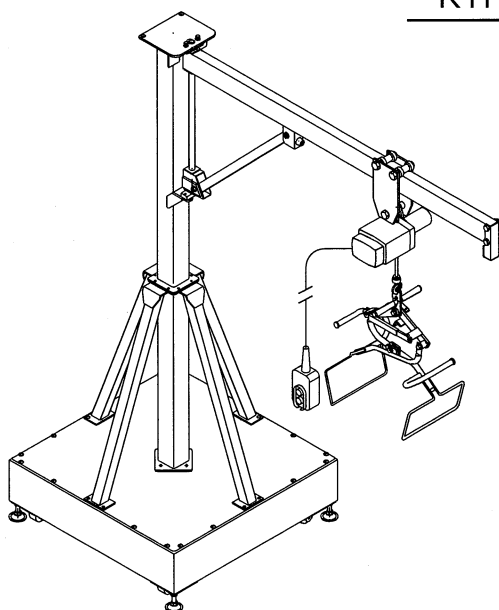
取扱説明書

ライスホルダー

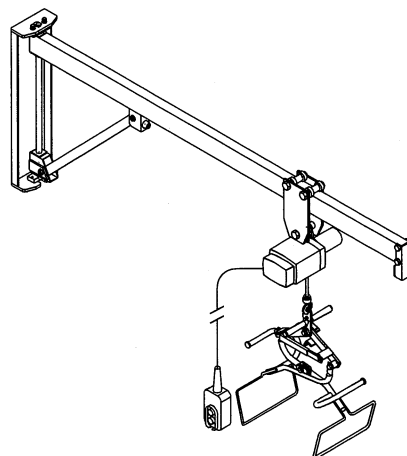
(本体部)



RHL-3000



RHL-2000



RHL-2400



正しく安全に効率良い作業をしていただくために、ぜひ心掛けていただきたいことを述べていますので、ご使用前に必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。

お読みになった後は必ず製品に近接して保存してください。

もくじ

■はじめに	2
■安全に作業をするために	3
■サービスと保証について	4
■仕 様	5
本製品の使用目的について	5
■各部のなまえ	6 ～ 7
■安全銘板の貼り付け位置	8 ～ 9
■お使いになる前に	
部品名及び明細表	1 0 ～ 1 2
組立上の注意事項	1 3
組立・組付け	1 4 ～ 1 7
支柱延長部（RHL-2000用オプション）	1 8
■作業のしかた	1 9 ～ 2 1
作業上の注意事項	1 9 ～ 2 0
設置及び使用方法	2 1
■作業後のお手入れ	2 2
■不調診断	2 3

ライスホルダー（RHL-2000 , RHL-2400 ,
RHL-3000）をお買い上げいただき
ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はライスホルダーの取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も **必ず製品に近接して保存** してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の特約店・販売店に注文してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を予告無く行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買上またはお近くの特約店・販売店にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。
 -  **危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
 -  **警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 -  **注意** その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。
使用前に必ずお読みください。

安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

●一般的な注意項目

⚠ 警告

●疲労、病気、薬物の影響、その他の理由により、
作業に集中できない。

●酒を飲んだとき

●妊娠しているとき

●18才未満の人

「守らないと」

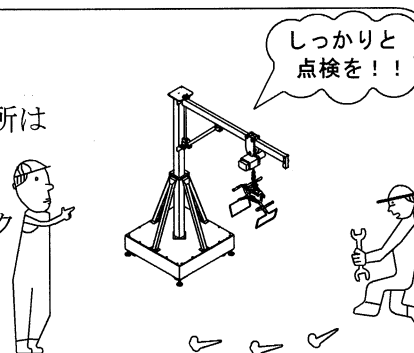
思わぬ事故の原因になります。



⚠ 注意 必ず作業前の点検をする

本機を使用する前に必ず作業前の点検を行い、異常箇所は
直ちに整備してから作業を始めてください。

また、作業終了時も点検を行って異常がないかチェック
してください。

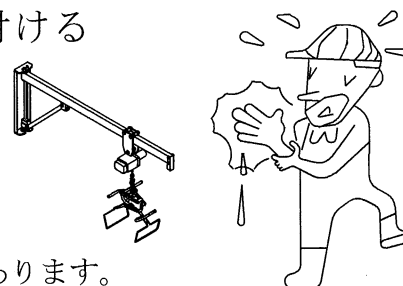


⚠ 注意 支柱、ストッパー類は必ず取り付ける

点検・整備などで外した支柱、ストッパーなどは
必ずボルト、ナットで確実に締め付けてください。

「取り付けないと」

倒壊や脱落により機械の損壊、人身事故を起こすことがあります。



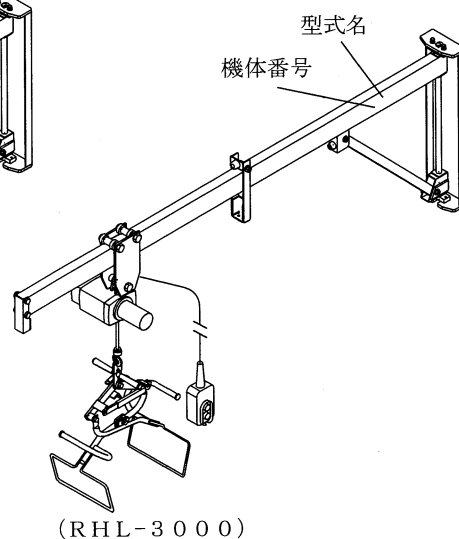
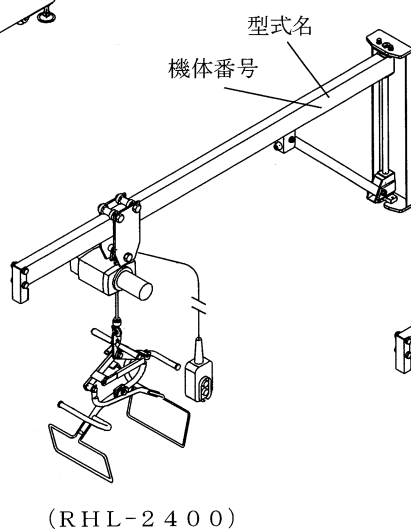
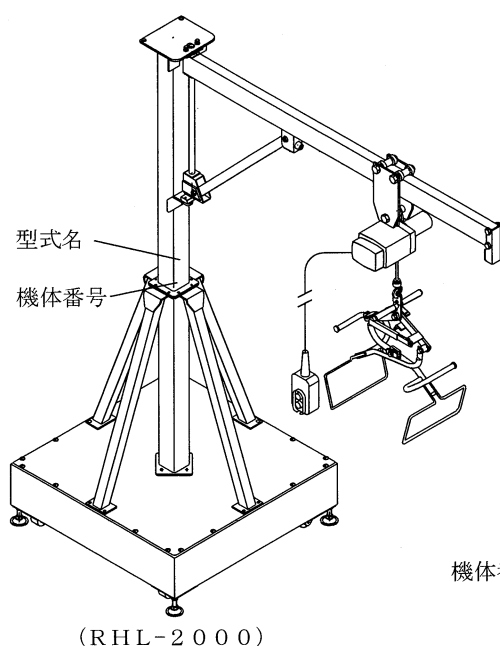
サービスと保証について

保証書について

「保証書」はお客さまが保証修理を受けられる際に必要となるものです。
お読みになった後は大切に保管してください。

アフターサービスについて

機械の調子が悪いときは23ページの「不調診断」に従って点検、処置してもなお不具合があるときには、下記の点を明確にしてお買上いただいた販売店又は近くの当社営業所まで連絡してください。



<連絡していただきたい内容>

- 型式名と製造番号
- ご購入時期
- ご使用状況は？
- どのくらい使用されましたか？
(約□□時間使用后)
- 不具合が発生したときの状況を
できるだけ詳しく教えてください。

補修部品の供給年限について

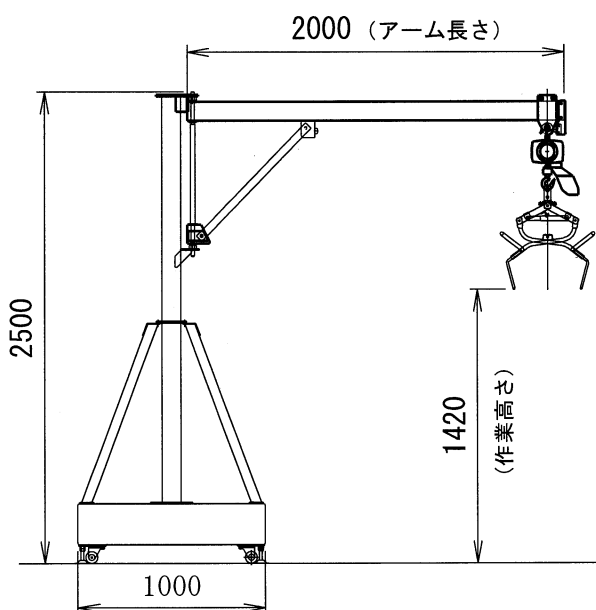
この製品の補修部品の供給年限（期間）は製造打切後8年です。

ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても部品供給の要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

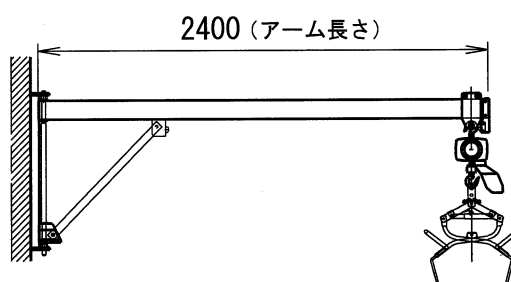
仕 様

品 名	ライスホルダー		
型 式 名	RHL-2000	RHL-2400	RHL-3000
ベース寸法 (mm)	1000 x 1000	-	-
アーム長さ (mm)	2000	2400	2930
全 高 (mm)	2500	-	-
旋回角度 (°)	180		
総重量 (kg)	370	56	59
吊上げ荷重 (kg)	35 (規定量)		

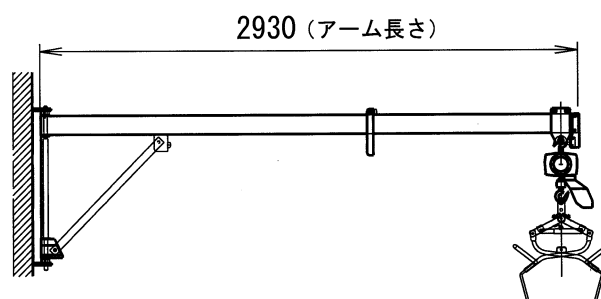
RHL-2000 (据置きタイプ)



RHL-2400 (壁取付タイプ)



RHL-3000 (壁取付タイプ)



本製品の使用目的について

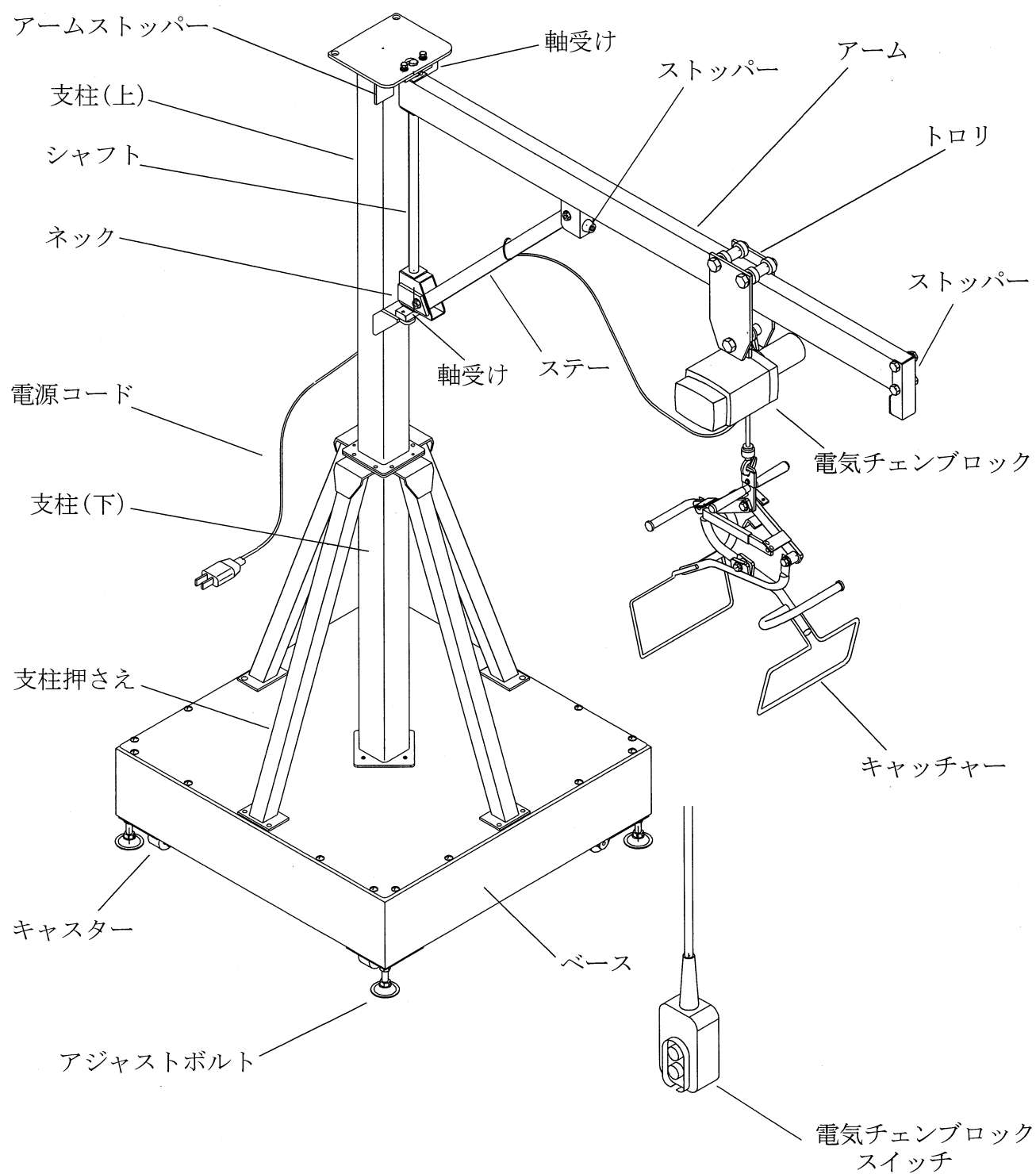
本製品は規定量に袋詰めされた米・麦を移動させる器具としてご使用ください。

使用目的以外の作業や改造などは決してしないでください。

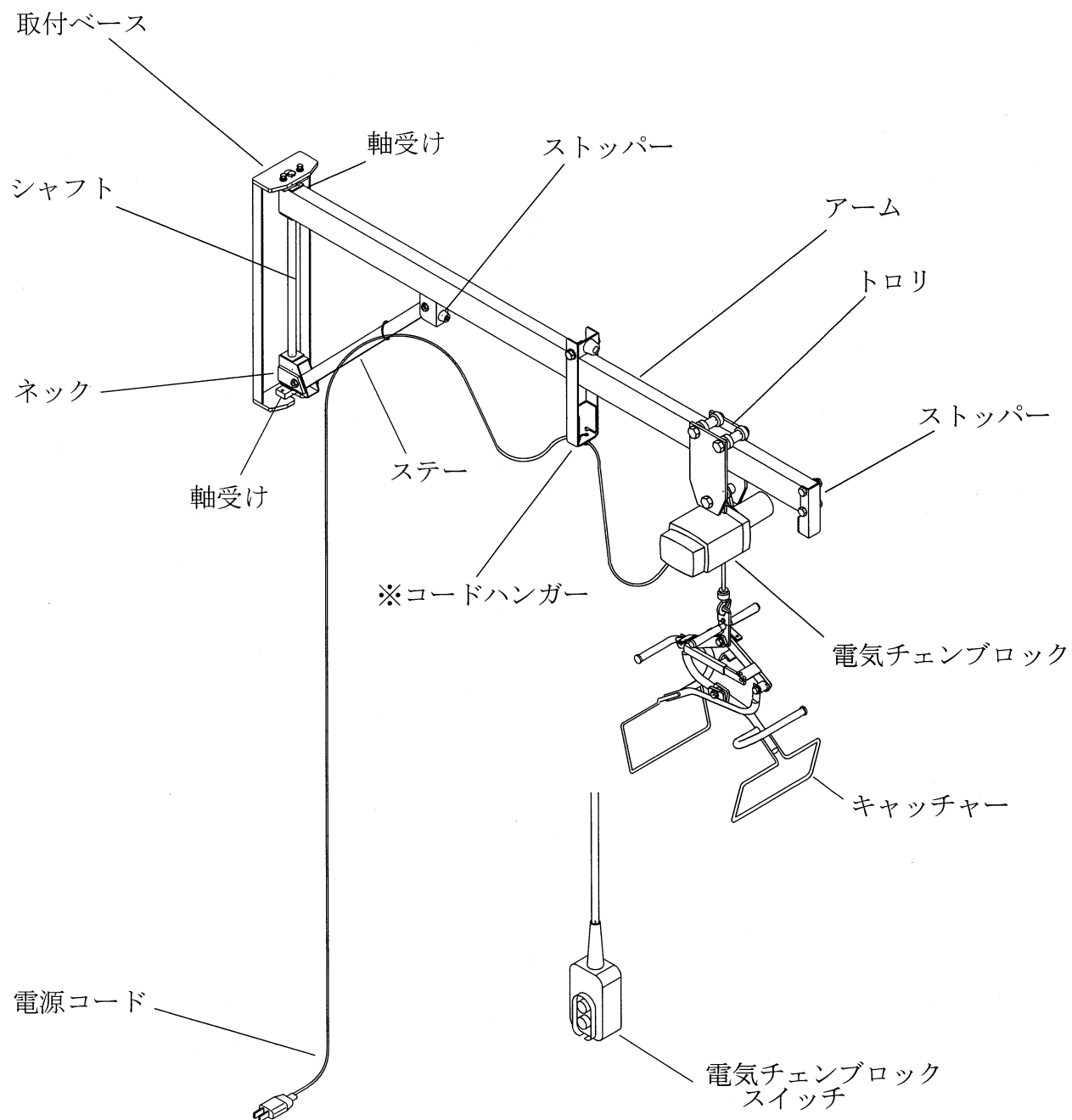
使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

(詳細は、保証書をご覧ください。)

各部のなまえ (RHL-2000)



各部のなまえ (RHL-2400、RHL-3000)



※ コードハンガー : RHL-3000 標準取付け
RHL-2400 別売

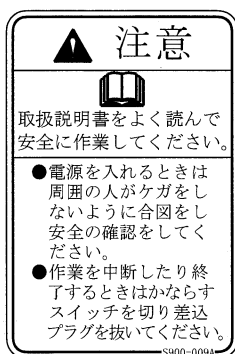
安全銘板の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘板の位置を示したものです。

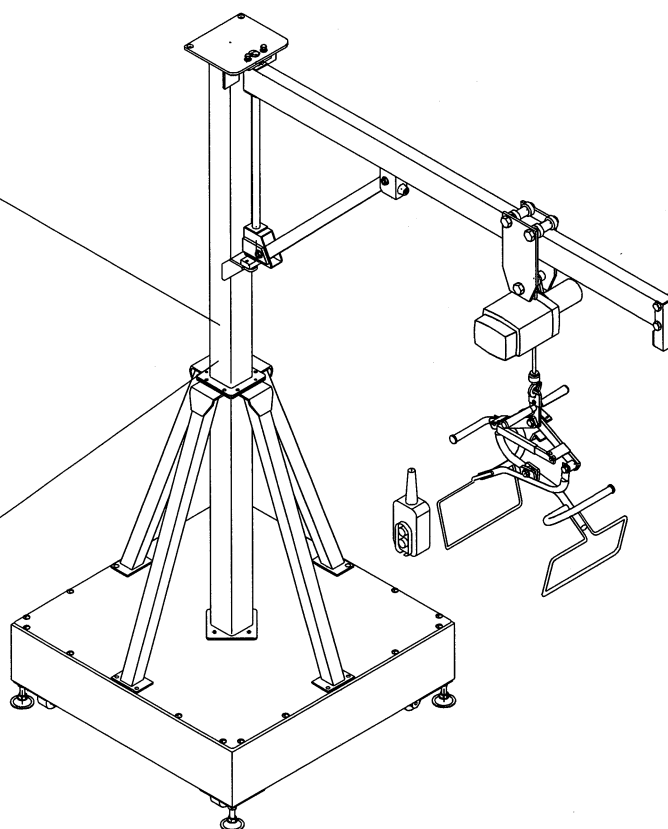
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち
もし破損・紛失した場合は、新しいものに
貼り直して下さい。

R H L - 2 0 0 0

①



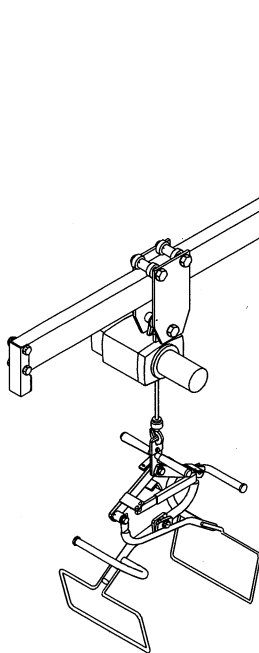
②



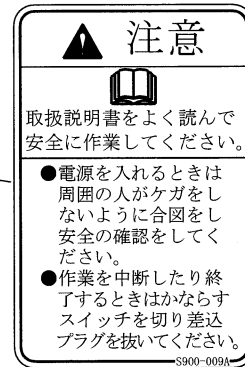
品 番		意 味
①	S 9 0 0 - 0 0 9 A	注意 取扱説明書をよく読んで
②	S 9 0 0 - 0 2 5	注意 転落防止

安全銘板の貼り付け位置

RHL-2400、RHL-3000



①



②



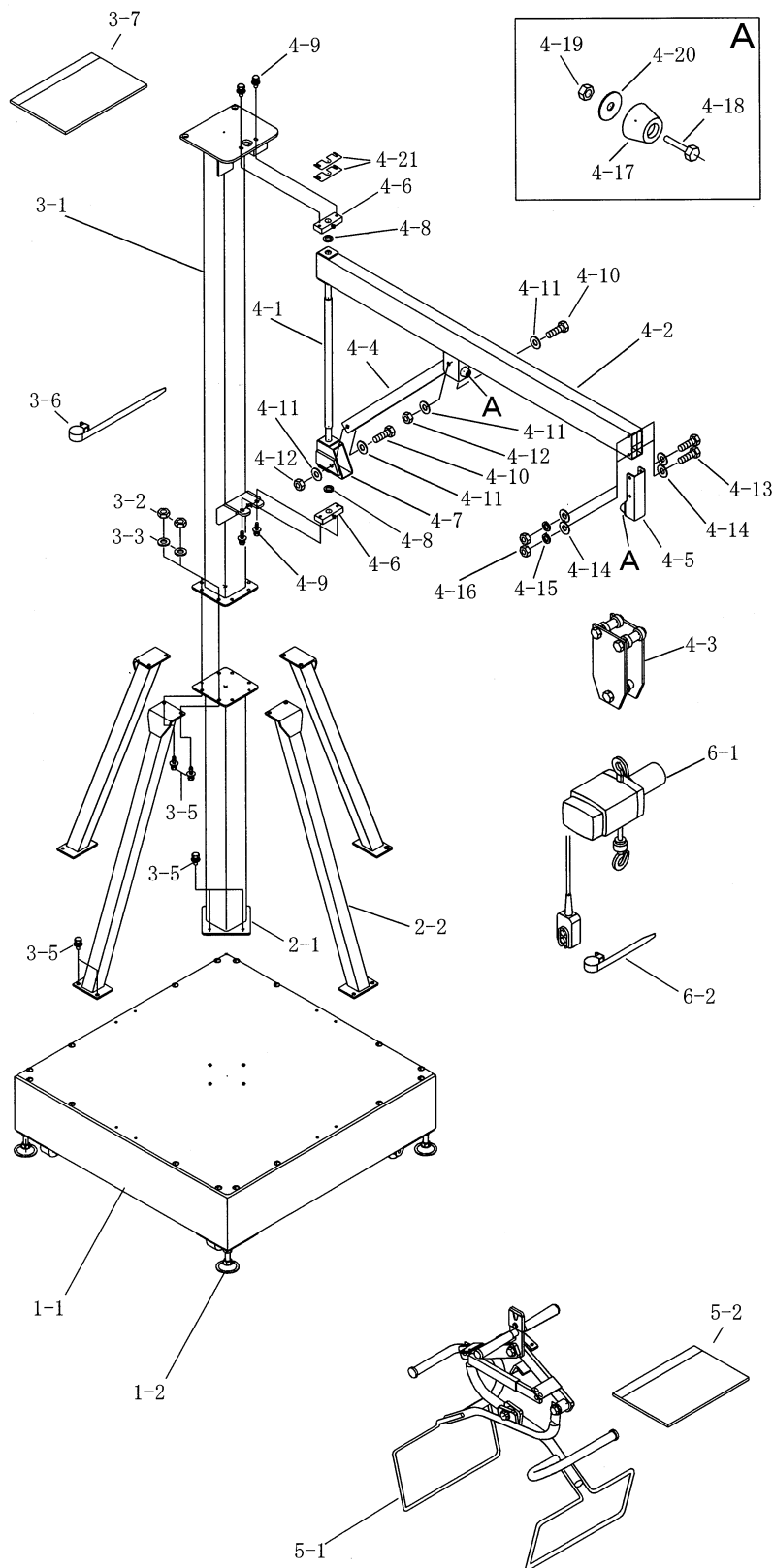
品 番		意 味
①	S900-009A	注意 取扱説明書をよく読んで
②	S900-025	注意 転落防止

お使いになる前に

(1-1) 部品名及び明細表 (RHL-2000)

ライスホルダー(RHL-2000)は6梱包です。

梱包 番号	番号	部 品 名	個数
1	1-1	ベース 0 0	1
	1-2	アジャストボルト	4
2	2-1	支柱 (下) 0 0	1
	2-2	支柱押さえ 0 0	4
3	3-1	支柱 1 1 (上部)	1
	3-2	六角ナット M8	8
	3-3	平座金 8X18X1.6	8
	3-4		
	3-5	アプセットボルト M8x30	20
	3-6	インシュロック (L)	3
	3-7	取扱い説明書 (本体部)	1
4	4-1	シャフト 1 1	1
	4-2	アーム部 1 0	1
	4-3	トリリ	1
	4-4	ステー 1 0	1
	4-5	ストッパー 1 1	1
	4-6	軸受け 1 0	2
	4-7	ネック 1 0	1
	4-8	平座金 21X34X3.0	2
	4-9	アプセットボルト M8x30	4
	4-10	六角ボルト M12x75	2
	4-11	平座金 12X26X2.3	4
	4-12	Uナット M12	2
	4-13	六角ボルト M8x70	2
	4-14	平座金 8X18X1.6	4
	4-15	バネ座金 M8	2
	4-16	六角ナット M8	2
	4-17	ゴム脚	2
	4-18	アプセットボルト M5X25	2
	4-19	六角ナット M5	2
	4-20	平座金 5X16X1.6	2
	4-21	シム 38X100X1.6	2
5	5-1	キャッチャー	1
	5-2	取扱い説明書 (キャッチャー部)	1
6	6-1	電気チェンブロック	1
	6-2	インシュロック (S)	3

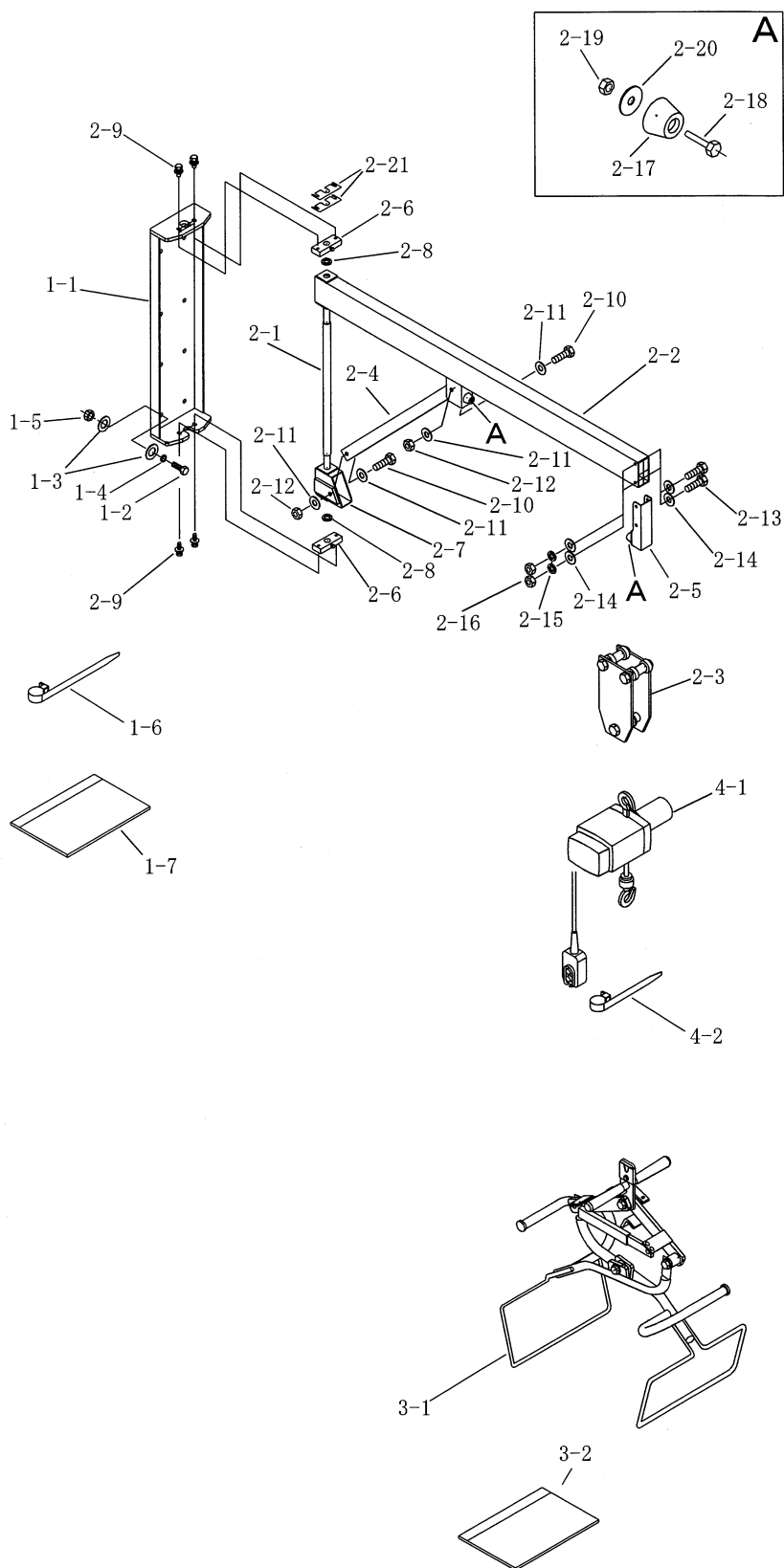


お使いになる前に

(1-2) 部品名及び明細表 (RHL-2400)

ライスホルダー(RHL-2400)は4梱包です。

梱包番号	番号	部 品 名	個数
1	1-1	取付ベース 1 1	1
	1-2	六角ボルト M8x45	8
	1-3	平座金 8X26X2.3	16
	1-4	バネ座金 M8	8
	1-5	六角ナット M8	8
	1-6	インシュロック(L)	3
	1-7	取扱説明書 (本体部)	1
2	2-1	シャフト 1 1	1
	2-2	アーム部 1 1	1
	2-3	トロリ	1
	2-4	ステー 1 0	1
	2-5	ストッパー 1 1	1
	2-6	軸受け 1 0	2
	2-7	ネック 1 0	1
	2-8	平座金 21X34X3.0	2
	2-9	アブセットボルト M8x30	4
	2-10	六角ボルト M12x75	2
	2-11	平座金 12X26X2.3	4
	2-12	Uナット M12	2
	2-13	六角ボルト M8x70	2
	2-14	平座金 8X18X1.6	4
	2-15	バネ座金 M8	2
	2-16	六角ナット M8	2
	2-17	ゴム脚	2
	2-18	アブセットボルト M5X25	2
	2-19	六角ナット M5	2
	2-20	平座金 5X16X1.6	2
	2-21	シム 38X100X1.6	2
3	3-1	キャッチャー	1
	3-2	取扱説明書 (キャッチャー部)	1
4	4-1	電気チェンブロック	1
	4-2	インシュロック(S)	3

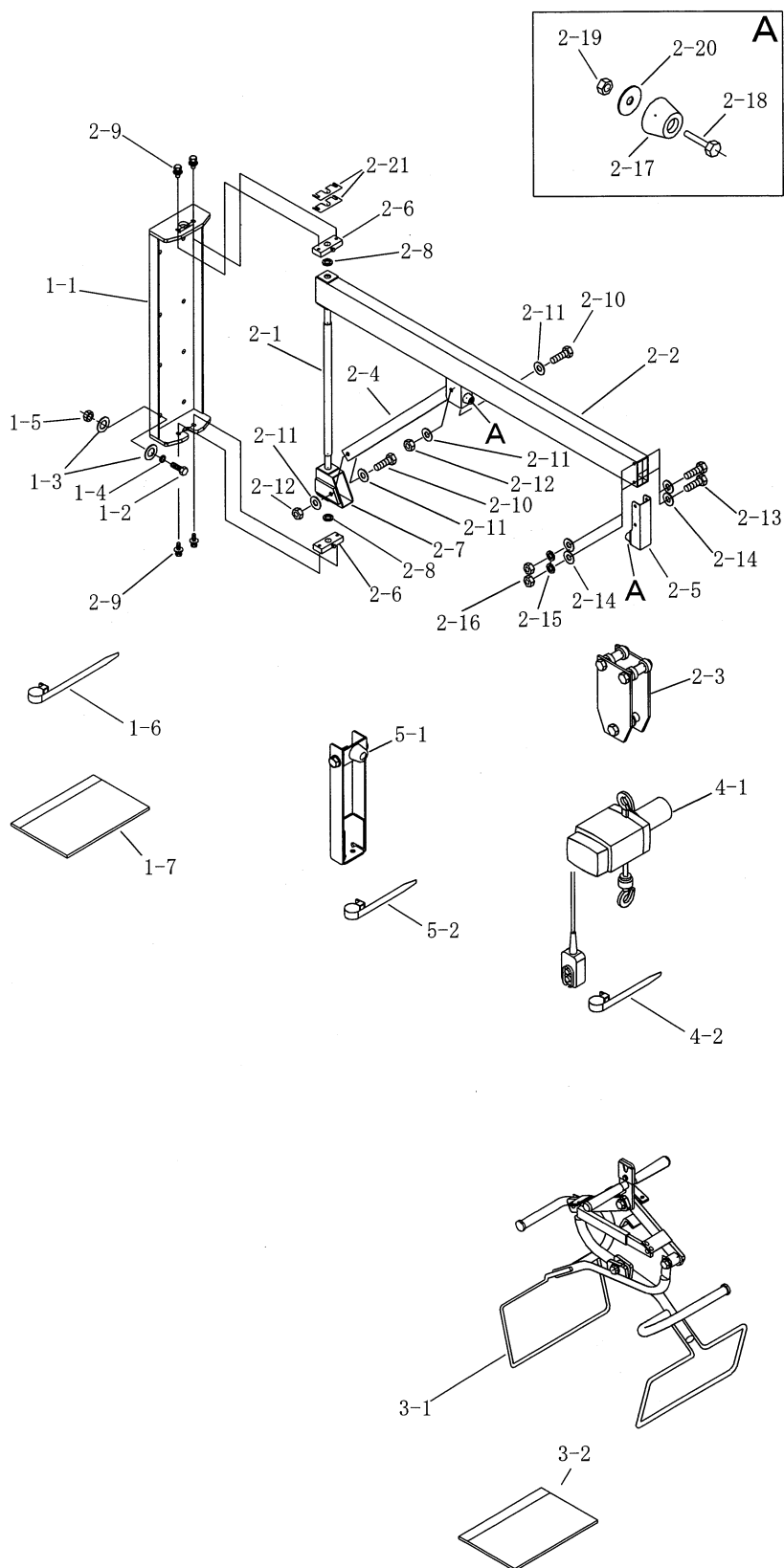


お使いになる前に

(1-3) 部品名及び明細表 (RHL-3000)

ライスホルダー(RHL-3000)は5梱包です。

梱包 番号	番号	部 品 名	個数
1	1-1	取付ベース 1 1	1
	1-2	六角ボルト M8x45	8
	1-3	平座金 8X26X2.3	16
	1-4	バネ座金 M8	8
	1-5	六角ナット M8	8
	1-6	インシュロック (L)	3
	1-7	取扱い説明書 (本体部)	1
2	2-1	シャフト 1 1	1
	2-2	アーム部 1 1	1
	2-3	トロリ	1
	2-4	ステー 1 0	1
	2-5	ストッパー 1 1	1
	2-6	軸受け 1 0	2
	2-7	ネック 1 0	1
	2-8	平座金 21X34X3.0	2
	2-9	アプセットボルト M8x30	4
	2-10	六角ボルト M12x75	2
	2-11	平座金 12X26X2.3	4
	2-12	Uナット M12	2
	2-13	六角ボルト M8x70	2
	2-14	平座金 8X18X1.6	4
	2-15	バネ座金 M8	2
	2-16	六角ナット M8	2
	2-17	ゴム脚	2
	2-18	アプセットボルト M5X25	2
	2-19	六角ナット M5	2
	2-20	平座金 5X16X1.6	2
	2-21	シム 38X100X1.6	2
3	3-1	キャッチャー	1
	3-2	取扱い説明書 (キャッチャー部)	1
4	4-1	電気チェンブロック	1
	4-2	インシュロック (S)	3
5	5-1	コードハンガー	1
	5-2	インシュロック (S)	1



お使いになる前に

(2-1) 組立上の注意事項

●組立上の注意事項を守ってください。守らないと、重大な事故の原因となります。

⚠警告 本製品の組立、設置は必ず2名以上で行ってください。
高所で作業を行う場合は、足場を確保し、落下、
転落などの事故防止処置をしたうえで作業してください。

⚠注意 本製品は周囲にアーム及び電気チェンブロックの動きの妨げになる様な
干渉物のない場所に設置してください。

⚠注意 RHL-2000は必ず水平な場所で組み立ててください。
さらにベースのキャスターは必ず床より浮かせた状態で組み立てて
ください。

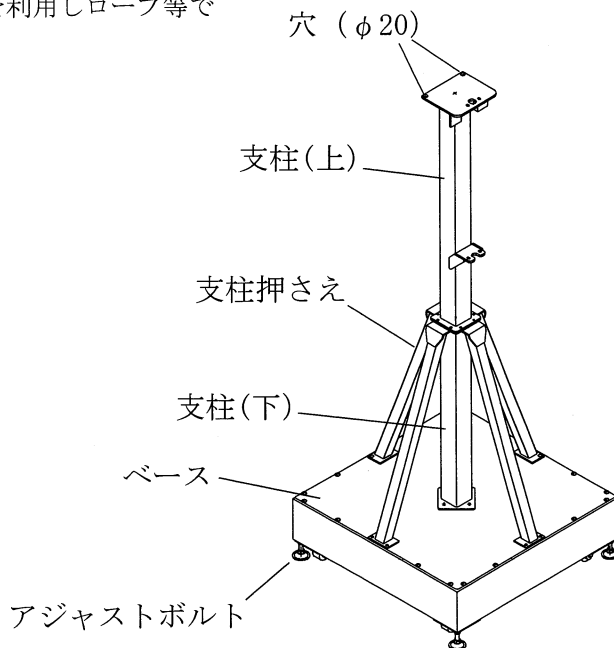
⚠注意 RHL-2400、RHL-3000は必ず垂直な面に取り付けてください。
取り付けベースの固定はP17を参照してください。
取付部の強度が心配される場合は販売店へご相談ください。

お使いになる前に

(2-2) 組立

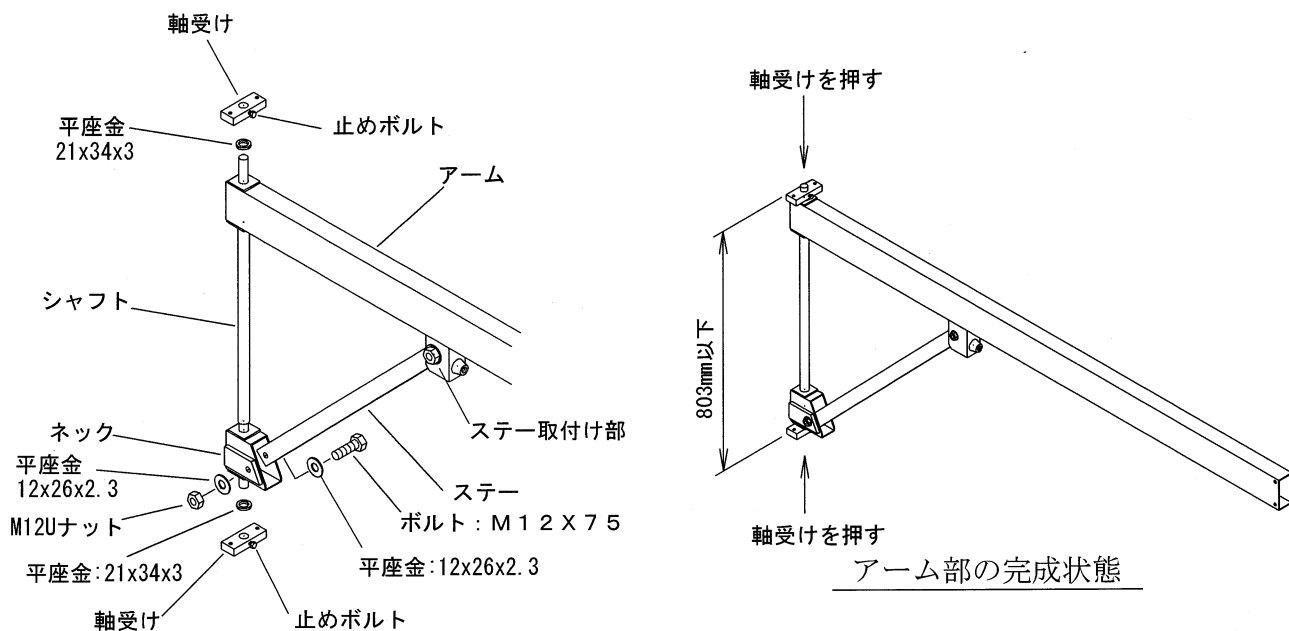
ベースと支柱の組立 (RHL-2000)

- ①梱包用として使用しているベースの下のパレット（木枠）をベースから外します。
まず4本のアジャストボルトを下げパレットからベースを浮かせた状態にし
パレットを横に抜き取ります。
- ②ベースのアジャストボルト（4本）を固定しているナットを緩め
キャスターが浮いた状態で 地面と水平にし安定させます。
- ③支柱（下）のフランジ（4ヶ穴）をベース側にM8×25で仮止めしてください。
- ④支柱（下）の上側フランジ（タップ付）の下面に支柱押さえの上面に合わせ、
支柱押さえの下側からボルトM8×30で仮止めしてください。
仮止めは支柱（下）がぐらつかない程度に締め付けてください。
次に支柱押さえのベース側をM8×25ボルト2本で仮止めしてください。
- ⑤支柱（下）の締め付けたボルトをガイドにして、支柱（上）のフランジ面を取付けM8、平座金
ナットにて締め付けてください。
支柱（上）の取り付け方向はどの方向でもかまいません。
- ⑥残り2本の支柱押さえを支柱（下）とM8×30ボルト、M8平座金、M8ナットで
仮止めしてください。
支柱押さえの下側をベースにM8×25ボルト2本で仮止めし、全てのボルトを
取り付けてから締め付けてください。
- ⑦組立て完成后、本機を使用場所に移動させてください。
移動はリフトなどで全体を持上げて移動する時は、本体の転倒などに十分注意して移動させてください。
移動用キャスターで移動させる場合も、転倒などに注意してください。
使用場所が決まりましたら、4本のアジャストボルトを下げ本機が水平となるように調整し
アジャストボルトが緩まないようにロックナットで確実に固定してください。
また、設置後、支柱（上）の上面の穴（φ20）を利用しロープ等で
本体転倒防止処置を行なってください。



お使いになる前に

アーム部の組付け (RHL-2000, 2400, 3000共通)



①アームの穴にシャフトを通します。

シャフトには上下の方向はありません。

②アームのステータス取り付け部にステータスを入れボルト貫通用の穴を合わせます。(ステータスの方向性はありません)

アームとステータスをボルトM12×75、平座金、M12Uナットにて固定します。

ステータスがボルトを中心に回転できる程度、Uナットは軽く締めてください。

③ネックの穴にシャフトの下部を通します。

この際、ステータスをネックの内部に入れながらネック本体にシャフトを通してください。

④ネックのボルト貫通用の穴とステータスの穴を合わせます。

ネックとステータスをボルトM12×75、平座金、M12Uナットを使用し固定します。

⑤平座金21×34×3をシャフトの上下に入れてください。

⑥上下の軸受けを入れて軸受けの止めボルトを締めてください。

軸受け止めボルトは支柱(上)に組付ける時に軸受けが落下しないようにするためのものです。

止めボルトはアーム側の位置で固定してください。

この際、上下の軸受けを押さえ外側寸法が803mm以下になるようにしてください。

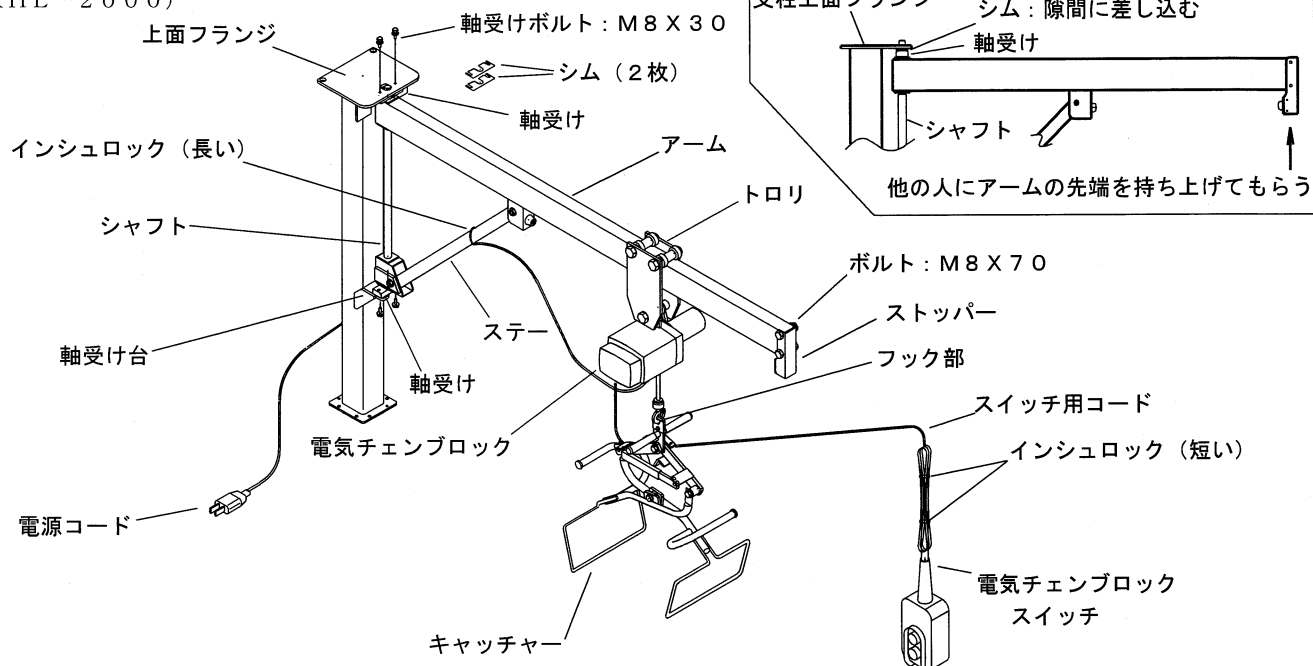
⑦アーム側のステータスを固定しているボルトを本締めしてください。

アーム部の組付けが出来ました。

お使いになる前に

アームの取付及び電気チェンブロックの組付け

(RHL-2000)



①仮組みしたアーム部のシャフト上端を支柱上面のフランジの穴に入れてください。

(前方下側より斜めに入れてください。)

シャフト下端は軸受け台の凹み部分へ入れてください。

アームを支柱に取り付ける際は、アーム先端を他の人に支えてもらってください。

②上下の軸受けの止めボルトを緩めてください。

軸受けが上下に移動可能な状態になります。

③上下の軸受けをボルトM8×30各2本で上面のフランジ及び軸受け台に仮止めしてください。

(軸受けにはネジ加工をしております。)

④トロリをアーム先端より入れてください。

アームからトロリが抜けないようにトロリをテープ又はひも等でアームに仮固定してください。

⑤アームの先端にストッパーをボルトM8×70、平座金、バネ座金、M8ナットで取り付けてください。

⑥トロリの仮固定を外しトロリの動きでアームが水平かどうかを確認します。

・アームの先端が下がっていればシムを使用しなるべくアームが水平となるように調整します。(上図参照)

シムが奥まで入ったことを確認し上下の軸受けボルトを本締めします。

・アームの先端が下がっていない場合はそのままの状態です上下の軸受けボルトを本締めします。

⑦電気チェンブロックの上部フックをトロリの下部に掛けます。

電気チェンブロックは電源コードが支柱側になるような(絵のような)向きに掛けてください。

⑧電気チェンブロックをアームの先端に移動し、ステー上部に電源コードをインシュロックタイ(長い)で

固定します。この時電源コードが少したるむ様にしてください。

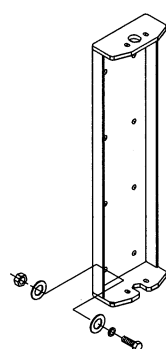
⑨電気チェンブロックのスイッチ用のコードは作業しやすい長さになるよう束ねてインシュロック(短い)2本で束ねてください。

⑩キャッチャーの掛け方はキャッチャー部の取扱い説明書を参照ください。

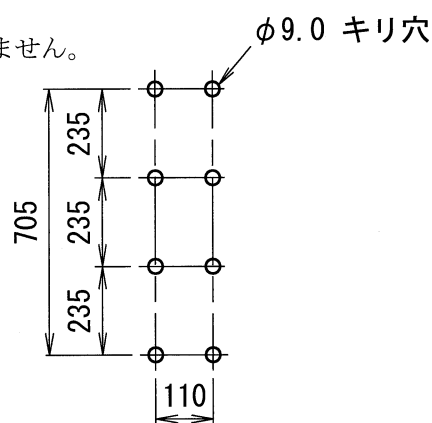
お使いになる前に

取付ベースの固定 (RHL-2400、RHL-3000)

- ①取付ベースは家屋、倉庫などの柱に取り付けます。
劣化した鉄骨、木製の柱等十分な強度が保たれていない箇所への取り付けは出来ません。
(規定強度以上のH鋼であれば取り付け可能です。)
(規定強度のH鋼寸法 幅×高さ：150mm×150mm 厚み：10mm以上)
- ②鉄骨へ直接取り付ける場合は下穴 (φ9.0) を8箇所明けて
ボルト (M8×45) 8本で固定してください。
- ③上下の方向は下図を参考にしてください。
上下を反対につけますとアームが取り付けできません。

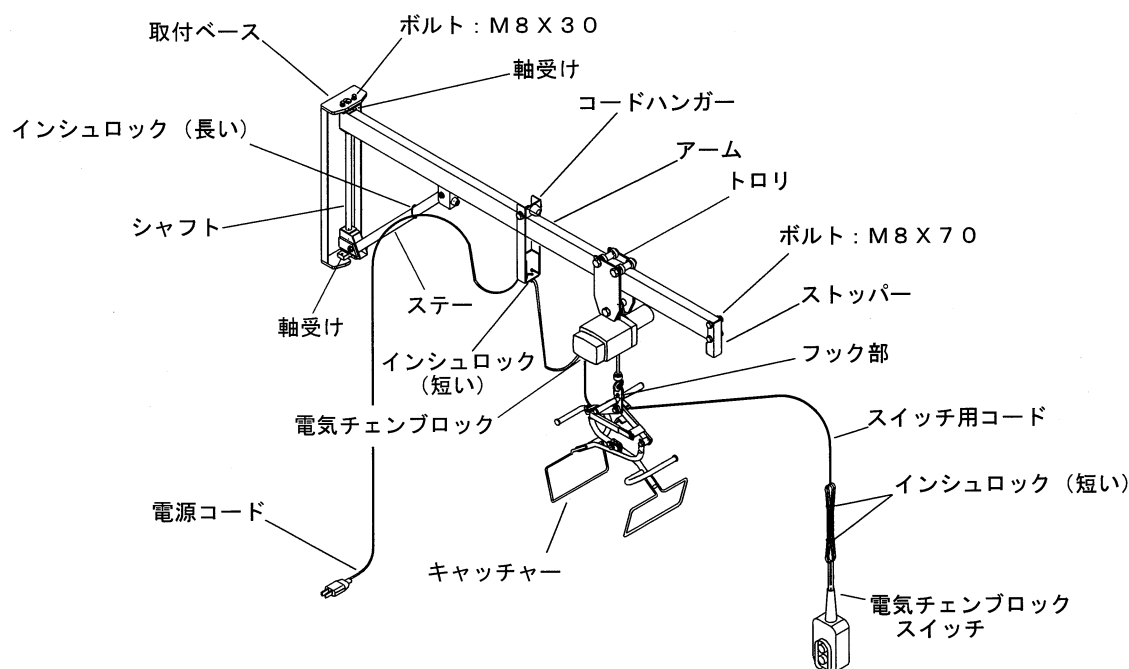


取付ベース



取付穴ピッチ

アームの取付及び電気チェンブロックの組付け (RHL-2400、RHL-3000)



RHL-3000のみ、コードハンガー標準取付け。
コードハンガー組付け後、トロリ、ストッパーを組付けてください。
その他の組付け方法は、P15、16の組付け要領を参照してください。

お使いになる前に

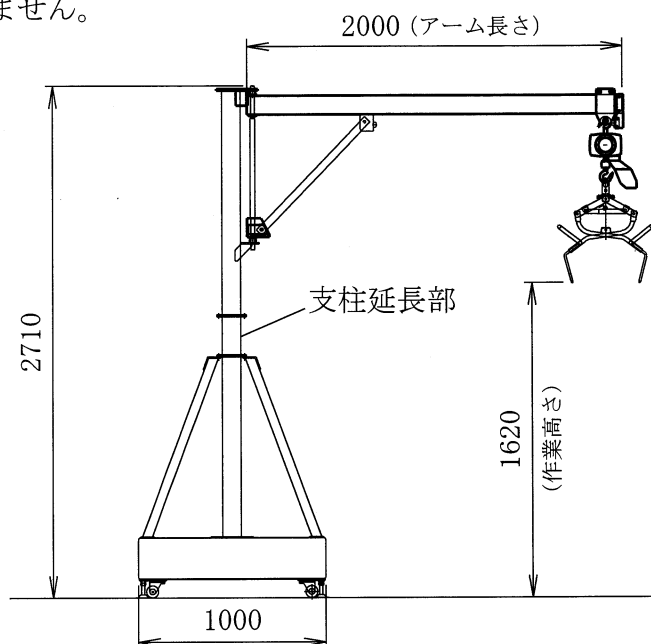
(3) 支柱延長部（RHL-2000用オプション）

●仕様・その他

床からの有効な作業高さを大きくする目的で支柱延長部をオプション設定しております。延長は200mmです。

延長部を使用することにより米袋の積み重ねが通常6段に対し7段まで可能になります。

延長部を2個以上重ねての使用は出来ません。



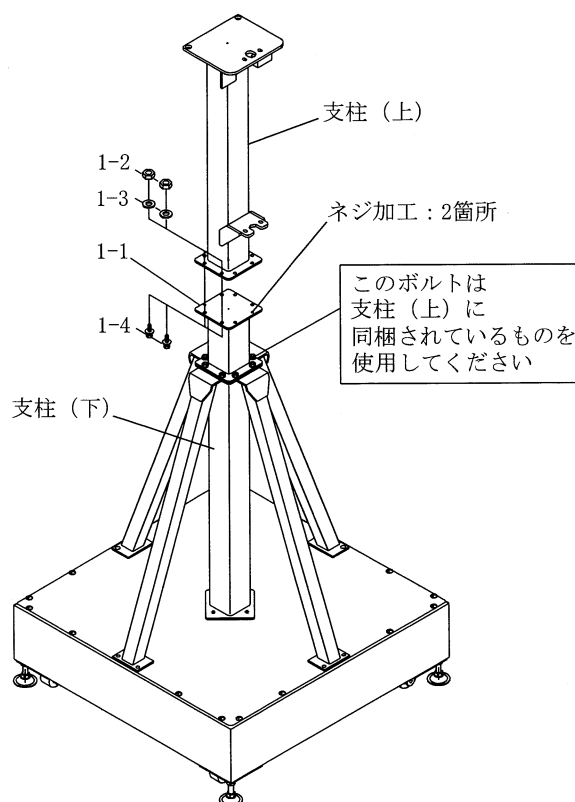
●梱包内容の詳細（RHL-2000 延長部）

延長部は1梱包です。部品の確認をしてください。

梱包番号	番号	部 品 名	個数
1	1-1	支柱延長10	1
	1-2	六角ナット M8	8
	1-3	平座金 8×18×1.6	8
	1-4	アブセットボルト M8×25	8

●取り付け方法

- ・延長部は図のように支柱下部と上部の間に取り付けてください。
- ・ネジ加工(2箇所)がされている面を上側に取り付けます。
- ・下側の面は支柱(上)に同梱されているボルトで、上側の面は延長部に同梱されているボルトで固定してください。
- ・その他の箇所の組立は標準と同じです。

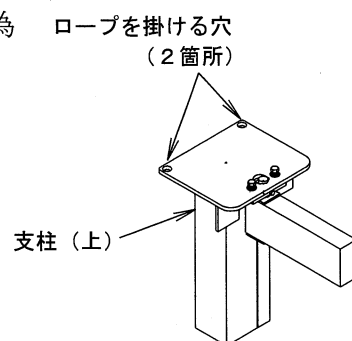


作業のしかた

(1-1) 作業上の注意事項

- 作業上の注意事項を守ってください。守らないと、重大な事故や機械の故障の原因となります。
- 作業前には必ず、ねじのゆるみが無いか点検を行ってください。

⚠ 危険 RHL-2000の支柱（上）の上部には転倒防止の為にロープを掛ける穴が開いています。
安全に作業してもらうためのものですので
設置の際は必ず使用してください。



⚠ 警告 荷物の上げ下ろしの位置は、電気チェンブロックの真下にしてください。
チェンを斜めに引いての使用は絶対しないでください。
本体の転倒による人身事故や本機の損壊の原因となります。

⚠ 注意 掴み部を持って直接扱わないでください。
フックを押して掴み部を無理に扱わないでください。
キャッチャーやワンタッチステーの破損の原因となります。

⚠ 注意 電気チェンブロックはキャッチャーの上げ下げ専用のものです。
キャッチャー以外のものは使用しないでください。

⚠ 注意 作業前に電気チェンブロックの上側フックが確実にトロリの穴に入っていることを確認してください。

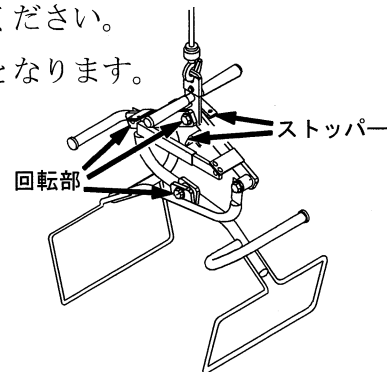
⚠ 注意 作業前に電気チェンブロックの下側フックが確実にキャッチャーの上部の穴に入っていることを確認してください。

⚠ 注意 キャッチャー、電気チェンブロックを移動させる際は周囲に人がいないことを確認してください。

⚠ 注意 作業中、電気チェンブロックの下には入らないでください。

⚠ 注意 キャッチャーには規定量に袋詰めされた米麦以外のものは
掴ませないでください。

⚠ 注意 作業中はキャッチャー内部に手を入れないでください。
回転部、ストッパーで指をはさみ怪我の原因となります。
調整、整備等で手を入れる場合は回転部、
ストッパーで指をはさまれないよう
十分注意して作業してください。



⚠ 注意 キャッチャーを上げる際、つかみ部がパレットの角などに
引っ掛かっていないことをご確認ください。
つかみ部が何かに引っ掛かった状態でキャッチャーを上げると無理な力が
生じ、キャッチャー又は本体の破損及び転倒の原因となります。

⚠ 注意 スイッチ用コードを引張ってキャッチャーを移動させないでください。
スイッチコードが切れ故障、又は漏電の原因となります。

⚠ 注意 アームを無理に回転範囲以上回さないでください。
シャフト、取付部の破損の原因となります。

⚠ 注意 トロリをストッパーに勢い良く当てないでください。
トロリ及びストッパーの破損の原因となります。

作業のしかた

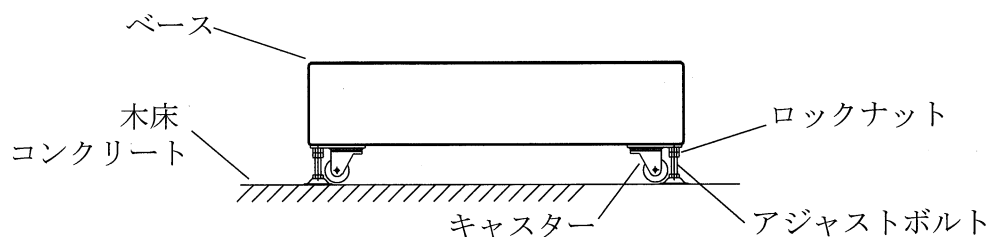
(1-2) 設置及び使用方法

- RHL-2000はまず作業場所を決め設置します。

作業の場所は水平な場所を選んでください。

ベースの下のアジャストボルト（4本）を回し、キャスターが10mm以上浮くまでベースを上げベースが水平になるように4本のアジャストボルトで調整します。

全てのアジャストボルトが床に接した事が確認できましたら、ロックナットを締めます。



- 電気チェンブロックはキャッチャーを上下させるためのものです。

電気チェンブロックの基本的な操作は専用の取扱い説明書をお読みください。

▲注意 この電気チェンブロックの単体の定格荷重は60kgですがライスホルダー全体としては安全上、吊り下げる荷重を制限しています。

- キャッチャー作業面はアームが回転、トロリが水平移動できる範囲です。

キャッチャーの移動はグリップを持って行ってください。

アームの回転範囲は180°です。

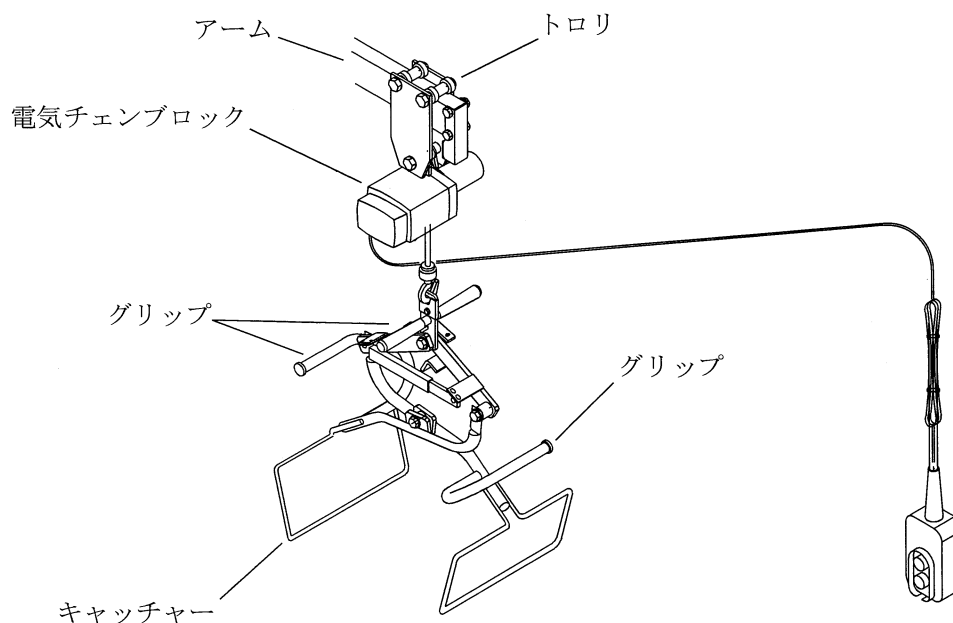
守らないとベースの転倒及びアームの破損になります。

トロリの移動範囲は内側ストッパーと外側ストッパーの間です。

- キャッチャーは規定量の米麦が入った袋をつかみ上下、移動させるためのものです。

キャッチャーの移動はグリップを持って行ってください。

※キャッチャーの操作はキャッチャー部専用の取扱い説明書を参考ください。



作業後のお手入れ

⚠ 警告 ライスホルダーの点検、整備を行う場合は足場を確保し本体を安定させ
傷害事故の発生を防いでください。

⚠ 注意 RHL-2000を移動させる場合はキャッチャーを外してください。

⚠ 注意 RHL-2000を移動させる場合は転倒に注意

- ・電気チェンブロックのフックを最上位まで上げてください。
- ・チェンブロックは内側のストッパーに、アームはアームストッパーに当て
ロープ等で動かないように固定してください。

チェンブロックやアームで周囲のものを傷つけないようにしてください。

⚠ 注意 RHL-2000を移動させる場合は周囲に障害物がないことをご
確認ください。

⚠ 警告 RHL-2000を移動させる作業は必ず2人以上で行ってください。

⚠ 警告 RHL-2000を移動させる床は凹凸及び傾斜のないところを
選んで行ってください。

1. 作業後の手入れ

- アームシャフト、各ストッパーの固定用ボルトが緩んでないかご確認ください。
緩んでいる場合は増し締めをしてください。
- 支柱及び支柱押さえの固定用ボルトが緩んでないかご確認ください。
緩んでいる場合は増し締めをしてください。
- 各回転部には潤滑剤を塗布してください。

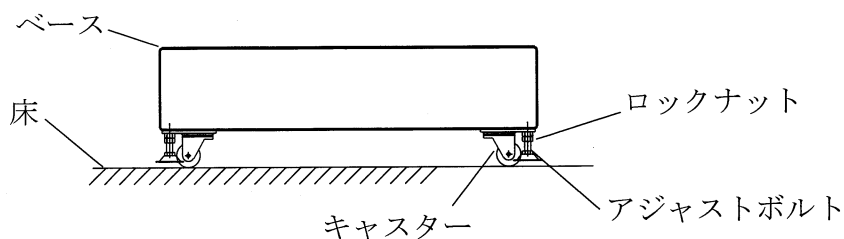
2. RHL-2000の移動について

電源コードをコンセントから抜いてください。

チェンブロックは内側ストッパー側にてロープ等で動かないように固定
してから行ってください。

ロックナットをゆるめアジャストボルトを回し床から離し、キャスターを接地させます。
全てのアジャストボルトが十分床から離れたことを確認後、アジャストボルトを固定し
ベースを押して所定の位置に移動させてください。

移動場所が決まりましたら再度、14ページの設置要領に従いベース部を
固定してください。



不調診断

状 況	点 検 箇 所	処 置
アームが異常に ゆれる	アジャストボルトが接地して いますか	全てのキャスターが床から10mm以上 離れるまで下げてください
	支柱を取り付けているボルト が緩んでいませんか	支柱を取り付けているボルトを 増し締めしてください
	支柱押さえを取り付けている ボルトが緩んでいませんか	支柱押さえを取り付けている ボルトを増し締めしてください
	軸受10の取付けボルトが 緩んでいませんか	軸受10の取付けボルトを 増し締めしてください
	35kg以上の物を吊り下げて いませんか	吊り下げ重量を35kg以下で使用 してください

製造元



株式会社

岡山農栄社

ホームページ <http://noeisha.co.jp>

本社 〒703-8204 岡山市中区雄町字八反田394-3 TEL (086) 279-6100
本社営業所 〒703-8204 岡山市中区雄町字八反田394-3 TEL (086) 279-6100
北海道営業所 〒078-8275 旭川市工業団地5条3-3-1 TEL (0166) 36-5115
東北営業所 〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町4-2-44 TEL (022) 232-5609
関東営業所 〒372-0023 群馬県伊勢崎市粕川町1616 TEL (0270) 21-8127
九州営業所 〒862-0911 熊本市東区健軍3-45-13 TEL (096) 368-7407

お客様メモ

購入日	平成	年	月	日
購入店名				